

令和6年度

おおさきグリーン・ツーリズム推進協議会活動報告

おおさきグリーン・ツーリズム推進協議会は、都市と農村の交流を推進することを目的として、年に数回、県内外からの教育旅行の受け入れを中心に、子どもたちに農業などを体験してもらうことや、地域の食材を利用した田舎料理を一緒に作りながら交流を深めています。

令和6年度上半期は県内の中学校、高校に加え、関西地区の教育旅行生5団体(中学校2校・高校3校)を合計37名受け入れました。

受け入れの際には、毎回おこなっている農業体験や町の史跡や施設の見学もおこないましたが、地域の方との交流活動も実施しました。

※年度内にあと1校受け入れ予定です。

☆おおさきグリーン・ツーリズム推進協議会で受け入れた学校の活動を紹介！

①鹿児島県立楠隼中学校

10月24日から25日に8名を受け入れました。雨のため農作業はできませんでしたが、益丸海岸散策、ピザ作り、竹灯籠作り、竹はんごうでのご飯作り、焼肉、FMおおさき出演などの体験をおこないました。特に、竹はんごう作りの時に道具を使うのに四苦八苦していました。



②鹿児島県立楠隼高校

10月31日から11月1日に7名を受け入れました。

主な体験は、農作業、焼肉、横瀬古墳、益丸海岸散策、ピザ・かるかん・ケーキ作り、FMおおさき出演、竹はんごう作り、竹灯籠作り、みそ汁・ガネ作り等の体験をおこないました。



中学・高校ともに日頃体験しないような内容のため、みなさん大変喜んでいました！